

令和元年度統一的な基準による富山地区広域圏事務組合の財務書類 概要版

貸借対照表			
富山地区広域圏事務組合が保有している土地や建物などの財産(資産)の合計と、その財産をどのような財源(負債・純資産)で賄ってきたかを左右に並べて比較して表したものです。			
資産の部(これまでに取得した財産)		負債の部(将来の世代が負担するもの)	
1. 固定資産	12,589,512,909 円	1. 固定負債	778,661,735 円
(1)有形固定資産	11,262,956,641 円	(1)地方債	756,757,929 円
(2)無形固定資産	0 円	(2)その他	21,903,806 円
(3)投資その他の資産	1,326,556,268 円	2. 流動負債	156,871,811 円
2. 流動資産	671,326,959 円	(1)1年内償還予定地方債	111,331,346 円
(1)現金預金	615,231,018 円	(2)賞与等引当金	31,460,548 円
(2)未収金	5,488 円	(3)預り金	12,217,753 円
(3)基金	56,090,453 円	(4)その他	1,862,164 円
		負債合計	935,533,546 円
		純資産の部(これまでの世代が負担してきたもの)	
		純資産合計	12,325,306,322 円
資産合計	13,260,839,868 円	負債・純資産合計	13,260,839,868 円

行政コスト計算書	
貸借対照表に計上されない人的サービスなどの資産形成に結びつかない行政サービスに要した経費(費用)と、それに対する受益者負担分(収益)を表したものです。	
経常費用(A)	5,670,429,503 円
1. 業務費用	5,623,271,410 円
(1)人件費	466,591,956 円
(2)物件費等	5,144,689,115 円
(3)その他の業務費用	11,990,339 円
2. 移転費用	47,158,093 円
(1)補助金等	42,469,293 円
(2)その他	4,688,800 円
経常収益(B)	2,007,627,463 円
(1)使用料及び手数料	880,894,877 円
(2)その他	1,126,732,586 円
純行政コスト(A)-(B)	3,662,802,040 円

純資産変動計算書	
貸借対照表の「純資産」について、1年間でどのような変動があったかを表したものです。	
前年度末純資産残高(A)	14,577,158,331 円
純行政コスト△(B)	△ 3,662,802,040 円
財源(C)	1,425,103,058 円
1. 税収等	1,422,191,058 円
2. 国・県等補助金	2,912,000 円
その他(D)	△ 14,153,027 円
本年度純資産変動額 (E) = (B) + (C) + (D)	△ 2,251,852,009 円
本年度末純資産残高(A)+(E)	12,325,306,322 円

資金収支計算書	
1年間の資金の増減を「業務活動」、「投資活動」、「財務活動」の活動別に表したものです。	
前年度末資金残高(A)	485,378,141 円
本年度資金収支額(B)	117,635,124 円
1. 業務活動収支	421,327,425 円
2. 投資活動収支	△ 103,314,008 円
3. 財務活動収支	△ 200,378,293 円
本年度末資金残高(C)=(A)+(B)	603,013,265 円
本年度末歳計外現金残高(D)	12,217,753 円
本年度末現金預金残高(C)+(D)	615,231,018 円